研修No.3 1

2022 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022年 3 月 31 日
研究・研修課題名	「日本医療薬学会 第9回がん専門薬剤師全体会議」への参加なら びにがん指導・専門薬剤師の更新単位取得
研究•研修組織名(所属)	島根大学医学部附属病院・薬剤部
研究·研修責任者名 (所属)	玉木 宏樹 (薬剤部)
研究・研修実施者名(所属)	玉木 宏樹、陶山 登之(薬剤部)

成果区分	□学会発表 □論文掲載 □資格取得 □認定更新 □試験合格
	■単位取得 □その他の成果 ()
該当者名(所属)	玉木 宏樹、陶山 登之(薬剤部)
学会名(会期・場所)、認定名等	研修会名:日本医療薬学会 第9回がん専門薬剤師全体会議
	会期・場所:2022 年 5 月 7 日(土)10:00~18:05
	(web 参加・ライブ配信(東京))
	参加者:玉木 宏樹、陶山 登之
演題名・認証交付元等	日本医療薬学会、日本病院薬剤師会
取得日・認定期間等	日本医療薬学会 がん指導薬剤師 (玉木 宏樹)
	認定日:2020年1月1日
	認定期間:2020年1月1日~2024年12月31日
	日本医療薬学会 がん専門薬剤師 (玉木 宏樹)
	認定日:2022年1月1日
	認定期間:2022年1月1日~2026年12月31日
	日本医療薬学会 がん専門薬剤師 (陶山 登之)
	認定日:2020年1月1日
	認定期間:2020年1月1日~2024年12月31日
	日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師 (玉木 宏樹)
	認定日:2021年10月1日
	認定期間:2021年10月1日~2026年9月30日
診療報酬加算の有・無	■加算有(がん患者指導管理料ハ、連携充実加算) □加算無

目的及び方法、成果の内容

①目的

がん専門薬剤師全体会議は、がん指導・専門薬剤師を対象としたフォローアップ研修であり、各医療機関におけるがん関連業務の活動状況や最新動向について議論するものである。

研修実施者である玉木は、日本医療薬学会のがん指導薬剤師、がん専門薬剤師、陶山は日本医療薬学会のがん専門薬剤師の資格を有しており、外来化学療法室において患者指導や副作用モニタリング、投与量確認や抗がん薬ミキシングを行うことで「がん患者指導管理料ハ」、「連携充実加算」を算定している。医療安全においては、抗がん剤曝露防止対策マニュアルの策定に携わり、職業性曝露の防止に継続して取り組んでいる。また、当院は「がん専門薬剤師研修施設」であり、がん専門薬剤師の資格取得を目的とした研修生を受け入れているが、研修施設の更新においては、がん指導薬剤師の常勤が要件の1つとして定められている。

これらの資格の更新には、単年ならびに複数年における規定単位の取得が義務付けられているため、単位の取得ならびに最新の知識を修得することを目的として、日本医療薬学会 第9回がん専門薬剤師全体会議へ参加する。

②方 法

下記の日程で開催される日本医療薬学会 第9回がん専門薬剤師全体会議に web 参加する。 2022 ± 5 月7日 (土) $10:00\sim18:05$ (web 参加・ライブ配信 (東京))

本講座は、がん専門薬剤師認定制度の講習会・集合研修の受講単位の対象であり、受講単位は 5 単位である。

③成 果

がん専門薬剤師全体会議への参加により、がん指導・専門薬剤師の資格更新に必要な単位を取得することができた。これにより、「がん患者指導管理料ハ」の算定ならびに「がん専門薬剤師研修施設」の更新に必要な資格の継続が可能となり、診療報酬算定ならびに地域がん医療の推進に貢献することができる。また、がん専門薬剤師に必要な知識を修得することができ、当院でのがん化学療法レジメン管理、患者指導、薬学的管理の充実など、安全で質の高いがん治療の提供に寄与することができる。